

[第674回 ラジオ大阪番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和7年2月12日(水) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 ラジオ大阪 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 5名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎
鎌田 雅子 鳴海 勝
内田 透(書面参加)

欠席委員の氏名 たつみ 都志

放送事業者側出席者の氏名

吉野 達也 上野 慶子
志知 直哉 原田 年晴

4. 議題

1) 番組審議 『耳からトラベル・原田旅行公社です 年末旅特番』

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『耳からトラベル・原田旅行公社です 年末旅特番』について、番組の企画意図と内容を説明し、審議に入った。

社側 年末の旅の締めくくりとして、また、これから行く旅の目安として、おすすめの旅先をご紹介します、昨年にかけて2回目の放送となる2時間の特別番組です。旅行業界45年、現在もカリスマ添乗員として活躍する平田進也さんは、毎週土曜日のお昼12時30分～13時00分まで「平田進也の耳からトラベル」を担当。国内旅行取扱管理者の資格を持つ原田年晴さんは、不定期ではありますが、土曜日の夕方5時00分～5時30分まで「原田旅

行公社です」を担当。お互いに旅番組を担当しているお二人がタッグを組んで、とっておきの旅の話をご紹介します。滋賀県湖南市・北近畿・熊本県・香川県さぬき市・青森県など各地からゲストをお招きし、その魅力をご紹介します。また、旅のお話と共に、ご当地でしか手に入らないリスナープレゼントもあり、興味を持っていただけるようになればと考えます。70代80代は、旅の黄金期という平田進也さん。そんな皆さんにお聴きいただき、どんどん旅行に行ってもらいたいです。審議して頂く放送内容をトラック1～3に分けております。

●トラック1：オープニング～北近畿（原田年晴取材リポート）25分
若狭地方 ポタン鍋と自然薯・うるしダルマ・年縞博物館・レモンラーメン

●トラック2：熊本県 14分
トマト・イチゴなど、赤いものを食べると縁起が良い「冬土用 未の日」

●トラック3：青森県～エンディング 17分
奥入瀬溪流・十和田湖・霊場恐山
青森市文化観光交流施設「ねぶたの家 ワ・ラッセ」

委員 年末日曜日の朝、あわただしい時期ではあるが、逆にゆったり過ごしているリスナーにとって、「旅特番」はタイムリーでありがたい企画なのではと思う。舞鶴～若狭を紹介したトラック①のパートは、原田さんのリポートがベースで、絶景、工房、博物館、グルメと、道中を一緒にたどっているような楽しさがあった。グルメの食リポでは、食べているところを想像するしかないラジオで、できるだけ丁寧に伝えようとしておられるなど感心。一方で、地名や店名ではどんな字を書くのか「字解き」があればなお良いと思った。

委員 二人の気心知れたやりとりがテンポよくクスッと笑えるツッコミが満載で、いかにも大阪のラジオだなと面白く、お二人も楽しそうにしているのがよくわかる。原田さんの食べる音にいつも感心する。食べる音はともすると嫌な音になりかねないが、原田さんが食べるとラーメンにしろ、りんごの齧る音にしろ、シズル感を感じて本当に食べたいと思わせてくれる。その事に毎回アナウンサーの力量を感じる。

委員 カリスマ添乗員の平田さんとアナウンサーの原田さんの解説が非常にわかりやすく情景がイメージできて楽しめた。特によかったのが、オープニングの原田さんの若狭リポートだ。食と観光のバランスがよくとれており、大変充実した内容で興味が惹かれた。途中、インタビューを入れて関係者の生の声を紹介されており、実際にたずさわっている方の想い、特にうるしダルマはよい話で、きちんと伝えていくことがラジオかなと思った。旅

の新しい発見がリスナーにとって旅番組の醍醐味だと思う。

委員 本当に情報が多くて、はち切れそうなほど話がギッシリ詰まっている。情報も盛りだくさんで早口だが、さすがアナウンサーの原田さんはわかりやすかった。トラック②③では、「冬土用 未の日」は全く知らなかったし面白かった。これだけでも聴く値打ちがあった。青森弁がフランス語に似ているなどネタはいっぱいあったので、そこをもう少しつつこんでもよかった。番組としては面白いので87～88点はつけたい。

委員 原田さんの「おいしい」という表現で感じたのは、間をあけないとゆうことだ。テレビの場合では、「うん」というのか、唸り声をあげるのか、空に顔を向けるのか、間があく。原田さんはその辺の違いをラジオとしてわきまえている。それがテレビとラジオの違いかと思う。ラジオで旅を伝えるという難しさがあり、リスナーの代理行為として伝えるには2時間とゆうのはまだまだ足りないのではないか。我々が旗振ってきた時代の古い情報ではない、今の新しい時代の原田さんのレポートは非常によかった。

社側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上

6. 審議会の答申又は改善意見に対してとった措置および年月日

な し

7. 審議会の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容・方法及び年月日

- ・「番組審議会だより」（第674回ラジオ大阪番組審議会議事録の要約）
「ラジオ大阪番組審議会レポート」内で放送
放送日 令和7年3月16日（日）6時10分～6時15分
- ・「番組審議会だより」（第674回ラジオ大阪番組審議会議事録）
ラジオ大阪ホームページ（<http://www.obc1314.co.jp>）に掲載
- ・ 番組審議会の議事録の原本は事務局立ち会いのもと閲覧に応じる。

8. その他の参考事項

訂正放送または取り消しの放送の請求及び請求に対しての措置が無い旨を報告。

以上